

熊谷駅南口まちづくりへの提案を頂きました！

1. 第3回熊谷駅南口まちづくりワークショップの実施について

熊谷市では、熊谷駅南口（以下、「駅南口」という。）に関する「（仮称）熊谷駅南口周辺まちづくりビジョン」の策定に向け、地域の方々とともに将来像を検討するため、全3回の「熊谷駅南口まちづくりワークショップ」を実施しています。

このたび、全3回中の最後の第3回ワークショップを開催し、これまでのワークショップの成果を踏まえて熊谷駅南口のまちづくりの将来像について意見交換を行いました。当日は、計15名の方々にご参加いただき、活発な意見交換を行うことができました。いただいた貴重なご意見・ご提案は、今後の検討にしっかりと反映してまいります。



第3回ワークショップの開催概要

- 日時：令和7年12月20日（土）13時～15時 ■会場：熊谷市荒川公民館
- 主催：熊谷市 都市整備部 都市計画課
- 協力：ワークショップアドバイザー 山田淳一 立正大学准教授
進行支援 日本工営都市空間株式会社 東京本社



©熊谷市
南口周辺まちづくりのページ

- 検討事項：①第2回ワークショップをふりかえろう！
②駅南口エリアの将来像を作ろう！

※結果の概要は次頁

■山田先生のワークショップの振り返り

第1回、第2回と続いて、熊谷駅南口のまちづくりを考えてきましたが、最後の第3回は一番熱が入っていた印象です。

熊谷らしさを南口にどう持たせていくかが将来何十年後のまちづくりを考える上で大事な視線になると考えています。

皆さんからいただいた意見を踏まえて熊谷の香りただよ、熊谷駅南口のまちづくりビジョンを考えていきたいと思えます。ありがとうございました。



2. ワークショップの参加ありがとうございました！！

暑い夏から始まった全3回の熊谷駅南口まちづくりワークショップも、多くの市民の皆様にご参加いただいたおかげで、無事終了することができました。ありがとうございます。今後も熊谷駅南口のまちづくりに関してのイベントを予定しますので随時お知らせしていきます。ご参加お待ちしております！

【お問い合わせ】

- 主催 熊谷市 都市整備部 都市計画課（担当：松村・荒川）
Tel：0493-39-4813 Fax：0493-39-5603
〒360-0195 埼玉県熊谷市中曽根654番地1（大里庁舎）



©熊谷市

第3回ワークショップの結果を報告します！

1 班の考えた将来像

暑いけど快適 熱いから快適 多世代がつながる辻 みどり豊かなスポーツ・文化のまち南口

将来像に込める思い

「辻」ということばがポイントです！一般に、「辻」は道が交差する場所という意味で使われますが、駅南口は様々なものが交わるまちであってほしい、そんな思いを込めています。

たとえば、熊谷駅の「交通」結節機能であったり、荒川沿いの水・みどりの場、スポーツ・文化施設における人と人の「交流」など、たくさんの魅力が生み出す交わりがあると感じています。こうした要素を拾いつつ、頭には熊谷の人の熱さと活力・熱気を掛けたことばを添えて、将来の熊谷を表現してみました。



ポイントとなるキーワード等

- ・人との交流
- ・スポーツ・文化活動
- ・交通の利便性
- ・みどり
- ・辻
- ・熱気、活力
- ・多世代

「辻」に思いがこもっているね！



©熊谷市



2 班の考えた将来像

人、まち、自然をつなぎ、みんなが暮らし、たのしむまちづくり

将来像に込める思い

カワマチとエキマチを繋ぐエキカワ軸が大事！そんなところから、話が盛り上がりました。カワマチでは「自然」や「スポーツ」、「文化」、エキマチでは、「働く」、「暮らす」、「人が集まる場所」などの特徴があります。そこで、エキカワ軸を活かして、人同士であったり、人とまち、人と自然などのように2つのエリアを結び、両エリアを楽しめるまちにすれば良いのではないかと。こうした思いを込めて将来像を考えました。



ポイントとなるキーワード等

- ・人が集まる場所
- ・若者
- ・働く
- ・暮らす
- ・自然
- ・スポーツ
- ・シンボル（桜、川、けやき、いちよう）
- ・文化施設（体育館、図書館）
- ・エキマチ、カワマチ、エキカワ軸



第3回ワークショップの結果を報告します！

3班の考えた将来像

心惹かれるCITY (community,ice,tree,young)

将来像に込める思い

3班では、「駅南口エリアの将来はこうあってほしい！」という思いから多くの意見が出ました。話をまとめる中で、共同体 (community)、涼しい (ice)、自然 (tree)、若い (young) が南口エリアの将来に求められることではないかとなり、これらの英語の頭文字を組み合わせ「CITY」とまとめました。また、南口エリアを、知らず知らずのうちに好きになり、愛着をもってほしいという思いを込め「心惹かれる」を加え「心惹かれるCITY」としました。



ポイントとなるキーワード等

- ・「心」
- ・交流
- ・安心、安全
- ・風
- ・安らぐ場所
- ・四季を感じられる
- ・自然 (花、ケヤキ、サクラ)、水、空気
- ・子育てしやすい
- ・若者が先導する

キャッチコピー的な提案もあったよ！



©熊谷市



4班の考えた将来像

安心・安全・笑顔・多世代が集う実現可能な南口のために強みを大切にし、弱点（弱み）を克服していくまち

将来像に込める思い

4班では、人に来てもらうなら、自分たちが住むならという視点から、「安心・安全・笑顔・多世代が集う」を筆頭に話が広がりました！これを達成するために、南口エリアの、「自然 (花、緑、水)」、「文化」、「スポーツ」と触れ合える強みを活かすこと、「暑さ」、「交通の便」の弱みを克服していくことが重要となりました。こうした思いをわかりやすく将来像に込めました！「交通の便」の弱みに関してはもっと利便性を高めたいという思いを込めています。



ポイントとなるキーワード等

- ・安心・安全・笑顔
- ・多世代
- ・実現可能性
- ・スパイラルアップ
- ・自然 (花・緑、水)
- ・文化
- ・スポーツ
- ・にぎわい
- ・暑さ
- ・再整備
- ・交通の便

